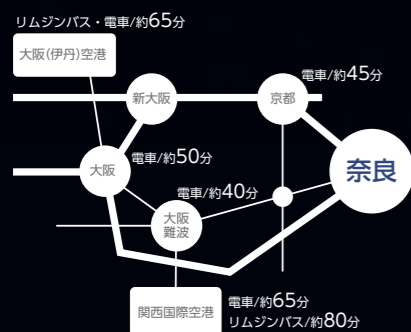


N A R A



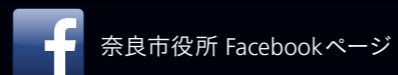
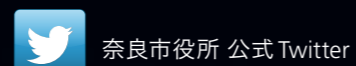
新日本三大夜景「若草山からの夜景」



一直線に、天平の都へ。



奈良市公式ホームページ  
 URL: <http://www.city.nara.lg.jp/>



奈良



ごめんください  
 鹿煎餅ありますか？

あをによし

奈良の都は 咲く花の

薫ふがごとく

今盛りなり

(万葉集卷三の三二八)

World Heritage  
吉都奈良の  
世界遺産



春日山原始林

平安時代に狩猟と伐採が禁じられてから、御蓋山とともに春日大社の神山として保護されてきた原始林。約300haの広さがあります。わが国独特の神道思想で、自然と神社が一体となって形成する文化的景観を構成しています。



東大寺

聖武天皇の発願で建立され国分寺の中核を担いました。盧舎那仏坐像(大仏)を安置する金堂(大仏殿)、聖武天皇遺愛の宝物を納めた正倉院正倉など、広大な境内には数多くの国宝建造物が点在しています。



興福寺

藤原氏の氏寺として建立されました。たびたびの火災で堂塔は焼失しましたが、そのたびに再建され、伽藍を保ってきました。鎌倉時代再建の北円堂・三重塔、室町時代再建の五重塔・東金堂の4棟が国宝です。



春日大社

神山の御蓋山の西麓に、奈良時代の初めに平城京の守護のために創建されました。境内には本社本殿(国宝)や、春日若宮おん祭で知られる若宮神社など多くのお社が祀られています。



元興寺

6世紀に飛鳥に建てられた法興寺(飛鳥寺)を、8世紀に平城京に移して建立。奈良時代の僧坊(僧の住まい)の部材を再利用して鎌倉時代に建てられた本堂(極楽堂)と禅室(共に国宝)があります。一部には今も飛鳥時代の屋根瓦が葺かれています。



薬師寺

天武天皇が皇后(持統)の病氣平癒を祈願して建立。平城京遷都によって、藤原京から移しました。白鳳様式で建てられた奈良時代の東塔(国宝)は、優美。ほかの国宝建造物に鎌倉時代再建の東院堂があります。



唐招提寺

戒律を学ぶ寺院として、唐僧の鑑真が創建しました。金堂(国宝)は、現存する奈良時代の金堂として唯一です。寄せ棟造りの屋根は、雄大で、「天平の甕」と呼ばれる鴟尾も有名。ほかに、平城宮の東朝集殿を移した講堂(国宝)などがあり、奈良時代建築の宝庫です。

悠久の時をこえて

市内8つの文化資産群が「古都奈良の文化財」として、平成10年12月、ユネスコの世界遺産に登録されました。わたしたちのまち奈良は国際文化観光都市の名にふさわしい文化財の宝庫です。先人たちの手で大切に守り継がれたこの「宝」を前にしたとき、悠久の時をこえたその美しさ・力強さに心を奪われます。もっと多くの人と、この感動を分かちあいたい。奈良市はこれからも歴史と文化を生かしたまちづくりをすすめます。

世界遺産とは



1972年にユネスコ総会で採択された「世界遺産条約」にもとづいて、人類共有の財産として顕著で普遍的な価値があると認められた文化あるいは自然の遺産で、各国が世界的協力での保存を図ろうとするもの。各国が推薦する資産を、世界遺産委員会が審査し、「文化遺産」「自然遺産」として認定する。日本は1992年に条約を批准。



平城宮跡

奈良の都・平城京の中核部。国家の政治や儀式をする大極殿や朝堂院、天皇が日常生活を送る内裏、饗宴を催す庭園、行政機関である各役所がありました。朱雀門、大極殿が復原されています。

春

夏

冬

秋



ならイベントカレンダー

1月

修正会 (唐招提寺)  
 修正会吉祥梅過法要 (薬師寺)  
 修正会 (東大寺)  
 舞楽始式 (春日大社)  
 光仁会 (がん封じささ酒まつり) (大安寺)  
 若草山焼き (若草山)  
 大とんど (飛火野)

2月

修二会 (靈山寺)  
 節分柴燈護摩会 (元興寺)  
 追難会 (鬼追式) (興福寺)  
 節分万燈籠 (春日大社)  
 節分行事 (市内各社寺)  
 初午厄除法要 (慈眼寺)  
 なら瑠璃絵 (奈良公園周辺)  
 盆梅展 (菅原天満宮)  
 月ヶ瀬梅溪梅まつり(月ヶ瀬梅林)

3月

修二会 (東大寺 二月堂)  
 行基會大祭 (喜光寺)  
 春日祭 (申祭) (春日大社)  
 修二会 花会式 (薬師寺)

4月

雑会式 (法華寺)  
 おたいまつ(修二会) (新薬師寺)  
 十三まいり (弘仁寺)  
 春の大茶盛式 (西大寺)  
 饅頭祭 (林神社)

5月

献氷祭 (氷室神社)  
 聖武天皇祭 (東大寺)  
 平城京天平祭 (平城宮跡)  
 玄装三蔵会大祭・万燈供養会 (薬師寺)  
 子供の日萬葉雅楽会 (春日大社)  
 薪御能 (春日大社・興福寺南大門跡)  
 珠光忌 (称名寺)  
 うちわまき (唐招提寺)

6月

開山忌 (舍利会) (唐招提寺)  
 鑑真和尚坐像・御影堂特別公開 (唐招提寺)  
 三枝祭 (ゆり祭) (率川神社)  
 竹供養 (大安寺)

7月

ライトアッププロムナード・なら (奈良公園ほか)  
 地藏会 (衣替え法要) (伝香寺)  
 子安地藏会式大法会 (帯解寺)  
 解除会 (東大寺)

8月

なら燈花会 (奈良公園周辺)  
 大仏さまお身拭い (東大寺)  
 中元万燈籠 (春日大社)  
 奈良大文字送り火 (高円山・飛火野)  
 万灯供養会 (東大寺)  
 地藏会万灯供養 (元興寺)  
 ハサラ祭り (市内一円)  
 平城京天平祭 (平城宮跡)  
 陵燈会 (三陵墓古墳群)

9月

十七夜盆踊り (東大寺 二月堂)  
 采女祭 (采女神社・猿沢池)  
 観月讚仏会 (唐招提寺)

10月

例祭の舞楽 (氷室神社)  
 翁舞 (奈良豆比古神社)  
 題目立 (八柱神社)  
 鹿の角きり (鹿苑)  
 秋の大茶盛式 (西大寺)  
 ならまちわらべうたフェスタ (ならまち界限)  
 正倉院展 (奈良国立博物館)

11月

平城京天平祭 (平城宮跡)  
 文化の日萬葉雅楽会 (春日大社・興福寺)  
 慈恩会 (薬師寺)  
 新嘗祭 (春日大社)

12月

奈良マラソン (鴻ノ池陸上競技場スタート)  
 春日若宮おん祭 (春日大社)  
 冬至祭 (正暦寺)  
 除夜の鐘 (市内各寺院)



# ならまち

世界遺産・元興寺の境内を中心とした風情ある町屋が建ち並ぶ一帯を、通称『ならまち』と呼びます。



ならまち格子の家



庚申堂

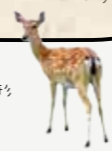


からくりおもちゃ館

## ちょこっと奈良

### 身代わり猿

ならまちを歩いていると、家の軒に吊るされた赤いぬいぐるみをよく見ます。これは身代わり猿といって、庚申信仰のお守りのようなものです。この猿のぬいぐるみを軒にぶらさげていると、災いを代わりに受けてくれるといわれています。



災いから守ります!



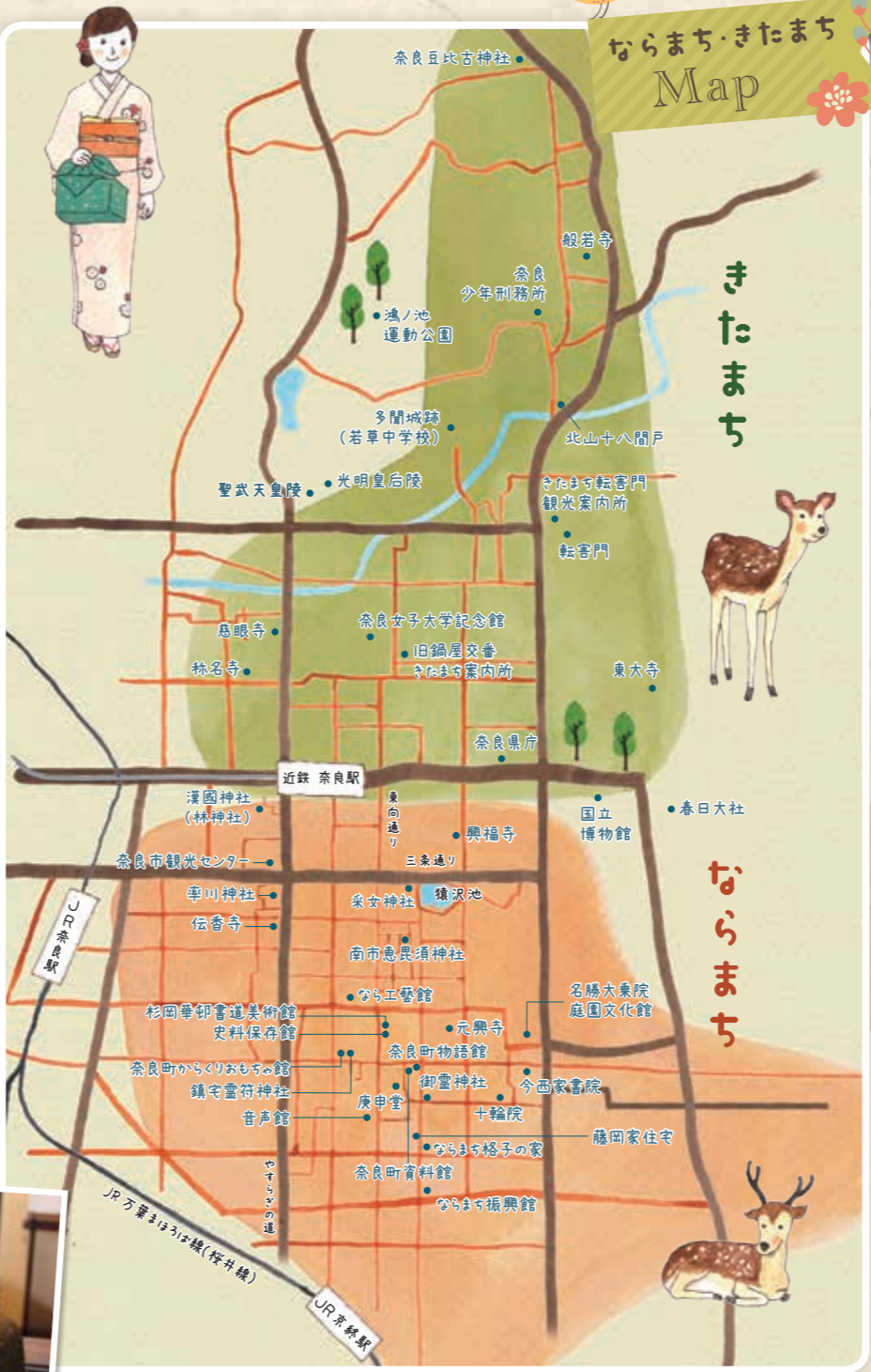
奈良女子大学記念館



# きたまち

奈良の北の玄関口として栄えた『きたまち』には、文化遺産が数多く残っています。

転害門



奈良少年刑務所



旧鍋屋交番きたまち案内所

## ちょこっと奈良

狭い間口は税金対策!?

### ならまちの家は、うなぎの寝床

ならまちの家は、間口が狭く奥へ奥へのびた家が多く見られます。これは江戸時代、間口の広さに応じて課税されていたため、少ない税金ですむように細長い家になったといわれています。

そうだったんだわ!

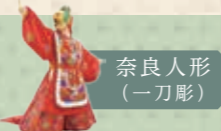
## ならの伝統工芸品 伝統産業



赤膚焼



奈良漆器



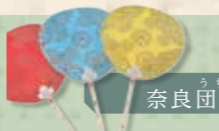
奈良人形 (一刀影)



墨



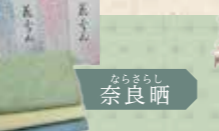
奈良筆



奈良団扇



古楽面



奈良晒



鹿角細工



蚊帳



奈良瓦

# 奈良のやま里

奈良市の東部地域は、緑豊かな森林が広がる自然と長い歴史に育まれた空間を形成した里山風景が広がっています。農林業を中心に自然と一体となりその恵みを楽しむ空間が形成され維持されています。それは、日本人の原風景ともいべき心落ち着く懐かしい風景を私たちに与えてくれます。



## 太安萬侶墓

古事記の編纂者である太安萬侶の墓が、昭和54年、田原にある茶畑整備中に偶然発見され、その墓誌から実在の人物であることが判明しました。



## 柳生 剣聖の里

柳生の里は、江戸時代の徳川家兵法指南役、柳生新陰流で知られる剣豪柳生一族の故郷で、歴史に名だたる剣豪たちがこの山里の街道を行き来しました。

旧柳生藩家老屋敷、柳生宗矩が父石州齋供養の為に創建した芳徳寺、柳生十兵衛が諸国漫遊に旅立つ際に植えたと言われる十兵衛杉、柳生宗厳ゆかりの一刀石など多くの見どころもあります。



## 月ヶ瀬梅溪

風光明媚な自然を持ち頼山陽や富岡鉄斎などの多くの文人墨客がこの風景を讃えました。月ヶ瀬梅林は大正11年、兼六園・奈良公園とともにわが国最初の名勝に指定されました。



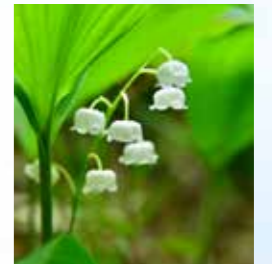
## 大和茶の茶畑

大和高原の北部にあたるこの地域では、冷涼な気候を利用して大和茶の生産が盛んです。



## 梅の郷 月ヶ瀬温泉

四季折々の景色を眺めながらの、展望露天風呂・内風呂・サウナ・お食事などゆったりとした時間を過ごせる山間の素朴な温泉です。



## 天然記念物のスズラン群生

都祁の香醉山麓などで見られ、5月末に可憐な花を咲かせます。北地性のスズランが自然分布する南限の地として国の天然記念物に指定されています。



奈良市の里地里山は、自然豊かな懐かしい風景と共に、古都奈良の奥深い歴史と文化を持った地域でもあります。自然にふれ、歴史にふれ、心の豊かさを育むところでもあります。



## 大和茶

この地域は大和高原の一部に属し、標高200～500mの山間地で、日照時間が短く、朝晩の温度差も大きいので、茶葉はゆっくりと育ち、香り高い良質なお茶を生み出し「大和茶」として出荷されています。

## お米

山からのミネラルを多く含んだ豊富な水と朝晩の温度差により、しっかりと合成、登熟した実がつまったおいしいお米が生産されています。





# 豊かなまちが、 豊かな人を育てる

静かで豊かな自然と悠久の歴史をもつまち、奈良。  
安全で安心して子育てができる豊かな環境が、  
豊かな心をもった人を育てます。



いつまでも  
子や孫が笑顔で  
暮らせるまち

世代を超えて  
市民が力を出し合い、  
つながりを育み  
活気のあふれるまち

歴史と未来、  
都市と田園が  
共生するまち



## 奈良クラブ

奈良市を本拠地とするサッカークラブ。  
クラブカラーの「青」と「赤」は、奈良の枕詞「あをによし」に由来。Jリーグ参入をめざします。



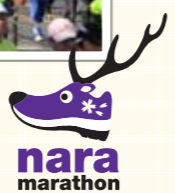
## バンビシャス奈良

奈良県初のプロスポーツチーム。  
「Be ambitious (大志を抱け)」と「Bambi (子鹿)」を掛け合わせたチーム名で、チームカラーは赤(バンビシャスレッド)。



## 奈良マラソン

全国から約1万6,000人が集まり、  
初冬の古都奈良を駆け抜けます。



## 友好姉妹都市

- 慶州市 [韓国]
- トレド市 [スペイン]
- 西安市 [中国]
- ベルサイユ市 [フランス]
- キャンベラ市 [オーストラリア]
- 揚州市 [中国]
- 郡山市 [福島県]
- 小浜市 [福井県]
- 大宰府市 [福岡県]
- 宇佐市 [大分県]
- 多賀城市 [宮城県]

## ちよこっと奈良

## 100選シリーズ

### かおり風景100選

豊かなかおりとその源となる自然や文化・生活を一体として将来に残し、伝えていくため、平成13年11月12日、環境省が選定しました。



なら燈花会のろうそく



ならの墨づくり

### 残したい

### 日本の音風景100選

人々が地域のシンボルとして大切に、将来に残しておきたいと願っている音の聞こえる環境(音風景)として、平成8年7月1日環境庁が選定しました。



春日野の鹿と諸寺の鐘

### 日本の

### 都市景観100選

都市形成の歴史の中で多くの人々が誇りを感じる代表的な都市景観として、建設大臣賞を受賞した地区です。



奈良町地区 (平成8年10月4日受賞)

奈良公園地区 (平成5年10月4日受賞)



## 奈良市のあゆみ

- 明治22年 4月 1日 町制を施行
- 明治31年 2月 1日 市制施行 (面積23.44km<sup>2</sup>・人口29,986人)
- 明治42年 10月 17日 鉄道院が奈良ホテルを開業
- 明治43年 11月 20日 平城遷都千二百年祭を開催
- 大正11年 10月 12日 平城宮跡(現在の約1/3)が史跡に指定
- 大正12年 4月 1日 添上郡佐保村を合併
- 昭和3年 10月 20日 春日山周遊自動車道路が完成
- 昭和14年 4月 1日 添上郡東市村白毫寺を合併
- 昭和15年 11月 3日 生駒郡都跡村を合併
- 昭和21年 10月 19日 第1回正倉院展開催
- 昭和22年 4月 6日 初の市長公選
- 昭和25年 4月 1日 市立一条高等学校を開校
- 9月20日 奈良国際文化観光都市建設法の住民投票が行われる
- 昭和26年 3月 15日 添上郡東市村、大安寺村、生駒郡平城村を合併
- 昭和27年 3月 29日 平城宮跡が特別史跡に指定
- 昭和30年 2月 15日 天然記念物春日山原始林が特別天然記念物に指定
- 3月 15日 生駒郡伏見町、富雄町、添上郡辰市村、明治村、帯解町、五ヶ谷村を合併
- 昭和32年 9月 1日 添上郡田原村、柳生村、大柳生村、東里村、狭川村を合併
- 9月 18日 奈良の鹿が天然記念物に指定
- 昭和35年 3月 10日 奈良遷都千二百五十年祭を開催
- 昭和43年 11月 3日 市民憲章制定、初の名誉市民に岡潔氏を顕彰
- 12月 27日 特別史跡平城宮跡の国費買い上げが完了
- 昭和47年 11月 3日 橋本凝胤氏を名誉市民(2人目)として顕彰
- 昭和50年 11月 3日 佐伯勇氏を名誉市民(3人目)として顕彰
- 昭和52年 2月 11日 現市庁舎落成 平城京復元模型完成
- 昭和54年 1月 20日 此瀬町で太安萬侶の墓を発見
- 昭和56年 2月 27日 市の人口30万人突破
- 5月 24日 第32回全国植樹祭が平城宮跡で開催
- 昭和59年 8月 11日 特別史跡「宮跡庭園」復原成る
- 9月 8日 「わかさ国体」夏季大会開催 (~ 9.11)
- 10月 12日 「わかさ国体」秋季大会開催 (~ 10.17)
- 昭和63年 2月 11日 市制90周年 記念式典挙行
- 4月 24日 「なら・シルクロード博」開幕 (~ 10.23)

# もっと・奈良



## 奈良市観光特別大使



笑い飯 [漫才師]  
平成24年9月23日委嘱



堂本剛 [アーティスト]  
平成20年4月20日委嘱



風香 [元プロレスラー]  
平成21年8月3日委嘱



八嶋智人 [俳優]  
平成25年9月28日委嘱



河瀬直美 [映画監督]  
平成25年9月28日委嘱

### ちょこっと奈良

仏道の修行の数を表す

#### 五十二段

猿沢池の東側から興福寺五重塔へ上がる幅広い石の階段を五十二段といいます。名前のおと、仏堂の修行の階段を表しているといわれています。



### 奈良公園の鹿

春日大社の神が白い鹿に乗ってやって来た」という言い伝えから、奈良の鹿は春日の神の使いだといわれています。今でもどこかの所有物ではなく、餌づけしているわけでもない全くの野生の鹿です。江戸時代には頭数が増え、角で突かれてけが人が出たという被害も増加し「鹿の角切り」が恒例になりました。時代によって頭数の増減がありますが、歴史的に手厚く保護され、今では毎年千数百頭を維持しています。



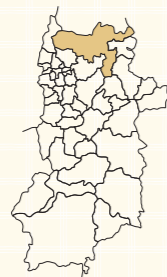
### ちょこっと奈良

## 奈良市のプロフィール

本市は、日本文化のふるさととして昭和25年に国際文化観光都市を宣言。観光都市としての性格を備える一方、京阪神のベッドタウンとして成長しました。市制100周年に当たる平成10年には、「古都奈良の文化財」として8資産群がユネスコの世界遺産に登録されました。



市章



市の花  
ナラノヤエザクラ



市の木  
イチイガシ



市の鳥  
ウグイス

- 面積：276.84km<sup>2</sup>
- 人口：36万4,614人 男171,940人 女192,674人
- 世帯数：157,069世帯（平成26年3月1日現在）

### 珠光茶会

## お茶の文化にふれる— 珠光茶会

「わび茶」を創始した奈良出身の村田珠光にちなんで開催するお茶会。市内の世界遺産を含む社寺や、歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室を舞台に三千家等が一堂に会します。



## 夜の奈良で学ぶ— ならまち ナイトカルチャー

市民や宿泊観光客に楽しく夜のひと時を過ごしてもらえるように、伝統芸能の鑑賞や、工芸体験などを日替わりで開催します。



### ちょこっと奈良

#### 日本酒発祥の地

室町時代半ばに清酒が造られ、この上が無いと「無上酒」とまで呼ばれました。この清酒を造ったのが正暦寺です。日本の清酒の起源はここから始まります。「菩提酛」と呼ばれる酒母は奈良盆地の米、菩提山川の清らかな水によって生まれました。



#### あるくん奈良 まちなかバル

奈良のまちを  
飲み・食べ歩き！



## ユネスコ無形文化遺産 題目立



上深川の八柱神社の宵宮祭(10月12日)で、かぞえ17歳の若者を中心に演じられる神事芸能です。「題目立」は16世紀末の記録にその名が見えますが、現在も傳承されているのは上深川だけです。源平の武將を題材にした物語を独特の抑揚をつけて語るもので、類例の少ない語り物の芸能であり、中世の芸能の姿をうかがわせ、平成21年にユネスコの無形文化遺産になりました。

## 奈良市のあゆみ

- 平成3年10月16日 布目ダム 完成
- 平成6年11月8日 世界観光大臣奈良会議を開催
- 平成10年2月1日 市制100周年記念式典を挙行  
奈良市百年宣言を発表
- 2月4日 平城宮跡朱雀門の完成記念式典を開催
- 10月17日 奈良市の花(ナラノヤエザクラ)・木(イチイガシ)・鳥(ウグイス)を制定
- 12月2日 「古都奈良の文化財」8資産群が世界遺産登録決定
- 平成13年9月15日 杉岡華邨氏を名誉市民(4人目)として顕彰
- 平成14年4月1日 中核市移行記念式典開催
- 平成16年12月1日 市立奈良病院が開院
- 平成17年4月1日 添上郡月ヶ瀬村、山辺郡都祁村と合併
- 平成18年11月1日 「納税呼びかけセンター」を開設
- 平成19年4月2日 30人学級を導入(市立小学校1年生から)
- 5月1日 市役所コールセンター本格運営開始
- 平成21年11月22日 「奈良市事業仕分け」を実施(・11.23)
- 平成22年1月1日 平城遷都1300年祭 オープニング
- 4月23日 第一次大極殿完成記念式典
- 8月25日 「なら国際映画祭2010」開幕
- 10月12日 世界歴史都市会議を開催
- 12月5日 第1回奈良マラソンを開催
- 平成23年4月28日 市消防局初の女性救急救命士が誕生
- 平成24年8月27日 ロンドンオリンピック ボクシングメダリスト村田諒太選手に市民栄誉賞を授与
- 平成25年3月1日 市民課窓口業務の民間委託開始
- 3月29日 市役所正面玄関前の電気自動車用急速充電設備運用開始
- 4月9日 市立看護専門学校開校式・入学式
- 10月6日 トリップアドバイザー「行ってよかった無料観光スポット2013」に「ならまち格子の家」選定
- 平成26年2月10日 奈良市リニア推進キャッチフレーズ決定「一直線に、天平の都へ。」
- 2月12日 第1回奈良大茶会 珠光茶会開催

### 奈良市ガイドブック

発行日：2014年3月  
発行：奈良市広報広聴課  
デザイン：株式会社 高速オフセット  
印刷：関西美術印刷株式会社

